

授業科目名 <英訳>	中国語学中国文学(特殊講義) Chinese Language and Literature (Special Lectures)			担当者氏名	文学研究科 教授 木津 祐子				
配当学年	全回生	単位数	4	開講期	通年	曜時限	月4	授業形態	特殊講義
題目	清代官話研究史：琉球								
【授業の概要・目的】									
<p>琉球の久米村通事が用いた通事書を題材に、官話学習がどのように行われていたかを探る。具体的には『人中画』『百姓』を取り上げ、その本文と、本文に通事が施した注記を読解する。注記に引用される文献からは、当時の中国書籍の流通状況や利用の実態が、また音注からは、彼らが運用した官話の地域性が浮かび上がることが予想されるが、それらを精読することにより、官話学習のシステムが清代琉球においてどのように成立・維持されていたか、そこにはどのような普遍性が潜むのかについて、理解を深める。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>『人中画』『百姓』は、京大所蔵本と天理大学所蔵本を用いる。講義部分と受講者による発表部分の二方式を採用する。講義部分は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1：琉球通事の歴史 2：通事編纂の通事書 3：『人中画』『百姓』の特徴 4：他の通事書との比較 <p>を主に論ずる。受講者の分担発表は、主に本文と注記部分について解読し、それを踏まえ、特に注記の意味と他本との関係について、全体で検討を行う。</p>									
【履修要件】									
中国語を履修していること。									
【成績評価の方法・基準】									
平常点及びレポート。									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									